

『新社会学研究』(1号&2号)合評会のご案内

『新社会学研究』を研究する！

～この研究媒体は必要か？学界に新風は吹いたか？～

社会学の今を考える！学術研究の未来を考える！
未読者歓迎！どなたでもご参加いただけます。

参加無料

予約不要

日時

2018年6月9日土曜日
10:00～12:30

会場

武蔵大学内(関東社会学会後援企画)
(江古田キャンパス1号館B1階1001教室＝予定＝)

内容

研究者・執筆者・読者による報告と討論

登壇者紹介

- 天田 城介 (中央大学) 「歴史的・時代的文脈における『新社会学研究』の位置」
- 奥村 隆 (関西学院大学) 「誰のための社会学か
—生の現場と不幸の理論—」
- 中村 香住 (慶應義塾大学) 「公募特集執筆当事者からみた『新社会学研究』(仮題)」
- 司会
- 樫田 美雄 (同人・神戸市看護大学) 医療社会学・高等教育論
- 好井 裕明 (同人・日本大学) 差別論・映画の社会学

会場(予定)のウェブサイト

<https://www.musashigakuen.jp/access.html>

連絡先: 樫田 美雄 (kashida.yoshio@nifty.ne.jp)

TEL 070(5681)4143

主催: 『新社会学研究』編集同人 ※後援: 関東社会学会(申請中)

- 10:00～10:10 企画者挨拶
- 10:10～10:40 報告1:天田城介(中央大学・文学部)
演題:「歴史的・時代的文脈における『新社会学研究』の位置」
- 10:40～11:10 報告2:奥村 隆(関西学院大学・社会学部)
演題:「誰のための社会学か
— 生の現場と不幸の理論 —」
(第一報告と第二報告については、20分の講演+10分の質疑応答)
- 11:10～11:20 同人リプライ(好井同人, 檜田同人)
- 11:20～11:30 休憩
- 11:30～11:55 執筆者報告:中村香住(慶應義塾大学,
大学院生)
演題:「公募特集執筆当事者からみた『新社会学研究』(仮題)」
(15分の講演+10分の質疑応答)
- 11:55～12:15 フロアを交えての全体討論
- 12:15～12:25 報告者からのまとめの発言
- 12:25～12:30 「終わりの挨拶」とアンケートのお願い

最新情報は下記サイトで御確認ください。

<http://www.bigcosmic.com/board/s/board.cgi?id=JS2016>

および

<http://www.shin-yo-sha.co.jp/mokuroku/books/978-4-7885-1503-1.htm>

後者の新曜社のサイトには、「試し読み」ボタンあり

※記録のための録音・録画があることをあらかじめご了承ください。